

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	山口大学
設置者名	国立大学法人山口大学

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
人文学部	人文学科	夜・通信	3		10	13	13	
教育学部	学校教育教員養成課程	夜・通信	3		10	13	13	
経済学部	—	夜・通信	3		10	13	13	
理学部	数理科学科	夜・通信	3		10	13	13	
	物理・情報科学科	夜・通信	3		10	13	13	
	生物・化学科 生物学コース	夜・通信	3		14	17	13	
	生物・化学科 化学コース	夜・通信	3		10	13	13	
	地球圏システム科学科	夜・通信	3		10	13	13	
医学部	医学科	夜・通信	3		30	33	19	
	保健学科 看護学専攻	夜・通信	3		10	13	13	
	保健学科 検査技術科学専攻	夜・通信	3		10	13	13	
工学部	機械工学科	夜・通信	3		20	23	13	
	社会建設工学科 社会建設工学コース	夜・通信	3		10	13	13	
	社会建設工学科 東アジア国際コース	夜・通信	3		10	13	13	
	応用化学科	夜・通信	3		10	13	13	

	電気電子工学科	夜・通信	3		10	13	13	
	知能情報工学科	夜・通信	3		10	13	13	
	感性デザイン工学科	夜・通信	3		10	13	13	
	循環環境工学科	夜・通信	3		10	13	13	
農学部	—	夜・通信	3		35	38	13	
共同獣医学部	獣医学科	夜・通信	3		10	13	19	
国際総合科学部	国際総合科学科	夜・通信			14	14	13	
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

http://www.yamaguchi-u.ac.jp/prospective/_8018.html

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名

(困難である理由)

該当なし

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	山口大学
設置者名	国立大学法人山口大学

1. 理事（役員）名簿の公表方法

- | |
|--|
| 1. HPの公開 http://www.yamaguchi-u.ac.jp/info/25.html
2. 山口大学要覧 2020 |
|--|

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
常勤	国立大学法人東京工業 大学 財務部長	2019.4.1 ~ 2021.3.31	人事労務, 財務施設
非常勤	(株)セプテーニ・ホー ルディングス名誉会長	2020.4.1 ~ 2022.3.31	大学戦略
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	山口大学
設置者名	国立大学法人山口大学

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>本学では、修学支援システム等を通じて、全授業科目において授業計画(シラバス)が作成されています。授業計画(シラバス)の内容として、科目の到達目標、授業形態、事前・事後学修の内容、成績評価の方法・基準が示されています。</p> <p>なお、授業計画(シラバス)は、該当年度の前年度の12月から作成を開始し、3月中旬頃に公開しています。</p> <p>教育・学生支援機構において、新任教員研修やFD研修で授業計画(シラバス)作成の注意点等を指導しています。</p> <p>また、授業計画(シラバス)の作成に関するFDハンドブックを作成し、webページに公開し、全教員に周知しています。</p>	
授業計画書の公表方法	https://www.kyoumu.jimu.yamaguchi-u.ac.jp/Portal/Public/Syllabus/
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>授業計画(シラバス)に科目の到達目標、成績評価の方法・基準が示されており、その方法・基準に則って厳格かつ適正な評価を実施し、単位を授与しています。また、各学部のカリキュラム・ポリシーに「学修成果の評価」を明示しています。</p>	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

本学ではGPA制度を全学導入しており、修学支援システムにおいて成績確認画面にGPAを表示し、学生自身が履修状況を確認できるようにしています。GPA制度の運用方法としては、奨学金などの経済的支援、就職への推薦など、個々の学生の学修におけるインセンティブへの活用や修学指導があります。

なお、GPは次のとおりです。

区分	評価	評点	GP
合格	秀, 認定 (秀)	100~90 点	4
	優, 認定 (優)	89~80 点	3
	良, 認定 (良)	79~70 点	2
	可, 認定 (可)	69~60 点	1
不合格	不可	59~0 点	0
	欠席	—	0
GPA 対象外	認定科目 (評語による評価を含めて単位認定する授業科目は除く。)		—

GPAの計算方法次のとおりであり、小数点以下第二位未満の端数がある場合は切り捨てます。

$$\text{GPA} = (4 \times \text{「秀」の修得単位数} + 3 \times \text{「優」の修得単位数} + 2 \times \text{「良」の修得単位数} + 1 \times \text{「可」の修得単位数}) \div \text{履修登録単位数}$$
この算出方法により、GPAの数値を算出しています。

また、客観的な成績評価基準のあり方として、従来からシラバスにおいて観点別評価基準を明示し、当該基準に基づく成績評価を厳格に行っています。併せて、本学では、各教員による成績評価分布を可視化し、共有する「成績評価分布システム」を導入し、全教員がお互いの成績評価の状況を閲覧することができ、成績評価の客観性の確保と向上に貢献しています。

客観的な指標の
算出方法の公表方法

http://www.epc.yamaguchi-u.ac.jp/kyoumu_manual_forStudent.pdf

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本学では、全学的なアドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーを規定し、学生募集要項やホームページ等で公表しています。この他、「山口大学憲章」、「山口大学教育理念」、「明日の山口大学ビジョン」を規定して、全学的な教育方針をホームページにより学内外に公表しています。</p> <p>また、全学的なポリシーに基づき、各学部におけるディプロマ・ポリシーを規定し、ホームページにより学内外に公表しています。</p> <p>なお、各学部における卒業の認定については、ディプロマ・ポリシー、学生の卒業に必要な修得単位数等を踏まえ、卒業を認定しています。</p>	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	http://www.yamaguchi-u.ac.jp/education/dp.html

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	山口大学
設置者名	国立大学法人山口大学

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~syukei/11zaimushohyou/16zaimushohyou.html
収支計算書又は損益計算書	http://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~syukei/11zaimushohyou/16zaimushohyou.html
財産目録	—
事業報告書	http://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~syukei/11zaimushohyou/16zaimushohyou.html
監事による監査報告(書)	http://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~syukei/11zaimushohyou/16zaimushohyou.html

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	
中長期計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: http://committee.ue.yamaguchi-u.ac.jp/New_HomePage/jikotennkennhyokasystem.html
--

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法:

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 山口大学
教育研究上の目的 (公表方法： http://www.yamaguchi-u.ac.jp/info/public_info/1338.html)) (概要) 本学では、各学部において「教育理念」「目標」を定めています。詳細については公表方法に記載したホームページ上で学部毎に記載しています。
卒業の認定に関する方針 (公表方法： http://www.yamaguchi-u.ac.jp/education/dp.html) (概要) 本学では、全学的なディプロマ・ポリシーを規定し、学生募集要項やホームページ等で公表しています。この他、「山口大学憲章」、「山口大学教育理念」、「明日の山口大学ビジョン」を規定して、全学的な教育方針をホームページにより学内外に公表しています。 各学部のディプロマ・ポリシーは公表方法に記載したホームページのとおりです。
教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法： http://www.yamaguchi-u.ac.jp/education/ep.html) (概要) 本学では、全学的なカリキュラム・ポリシーを規定し、学生募集要項やホームページ等で公表しています。この他、「山口大学憲章」、「山口大学教育理念」、「明日の山口大学ビジョン」を規定して、全学的な教育方針をホームページにより学内外に公表しています。 各学部のカリキュラム・ポリシーは公表方法に記載したホームページのとおりです。
入学者の受入れに関する方針 (公表方法： http://nyushi.arc.yamaguchi-u.ac.jp/admission_policy/) (概要) 山口大学のアドミッション・ポリシーとして、求める学生像、入学者選抜の基本方針を示し、各学部学科のアドミッション・ポリシーで、「教育理念」「目標」、学部が求める学生像、大学入学までに身につけておくべき教科・科目等を公表しています。

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法： http://www.yamaguchi-u.ac.jp/info/public_info/1338.html

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	6人					—	6人
人文学部	—	22人	16人	3人	0人	0人	41人
教育学部	—	41人	32人	8人	1人	0人	82人
経済学部	—	27人	27人	4人	1人	0人	59人
医学部	—	1人	0人	2人	3人	0人	6人
共同獣医学部	—	19人	10人	0人	13人	0人	42人
国際総合科学部	—	11人	9人	3人	3人	0人	26人
大学院	—	167人	137人	45人	112人	5人	466人
附属病院	—	2人	16人	34人	100人	0人	152人
その他	—	13人	17人	5人	16人	0人	51人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員					計
0人		433人					433人
各教員の有する学位及び業績 (教員データベース等)		公表方法： http://kyouin02.atm-y.jimu.yamaguchi-u.ac.jp/search_hew/					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
人文学部	185人	192人	103.8%	740人	830人	112.2%	人	人
教育学部	180人	189人	105.0%	720人	776人	107.8%	人	人
経済学部	345人	353人	102.3%	1,380人	1,501人	108.8%	人	人
理学部	220人	223人	101.4%	880人	934人	106.1%	人	人
医学部	227人	227人	100.0%	1,172人	1,200人	102.4%	10人	10人
工学部	530人	537人	101.3%	2,160人	2,368人	109.6%	20人	28人
農学部	100人	104人	104.0%	400人	420人	105.0%	人	人
共同獣医学部	30人	32人	106.7%	180人	196人	108.9%	人	人
国際総合科学部	100人	102人	102.0%	400人	434人	108.5%	人	人
合計	1,917人	1,959人	102.0%	8,032人	8,659人	107.8%	30人	38人
(備考)								

b. 卒業者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
人文学部	169人 (100%)	5人 (3.0%)	144人 (85.2%)	20人 (11.8%)
教育学部	190人 (100%)	20人 (10.5%)	157人 (82.6%)	13人 (6.8%)
経済学部	346人 (100%)	2人 (0.6%)	291人 (84.1%)	53人 (15.3%)
理学部	204人 (100%)	106人 (52.0%)	87人 (42.6%)	11人 (5.4%)
医学部	127人 (100%)	12人 (9.4%)	112人 (88.2%)	3人 (2.4%)
工学部	534人 (100%)	289人 (54.1%)	221人 (41.4%)	24人 (4.5%)
農学部	99人 (100%)	36人 (36.4%)	59人 (59.6%)	4人 (4.0%)
国際総合科学部	88人 (100%)	2人 (2.3%)	84人 (95.5%)	2人 (2.3%)
合計	1,757人 (100%)	472人 (26.9%)	1,155人 (65.7%)	130人 (7.4%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				
(備考)				

※医学部医学科及び共同獣医学部を除く。

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数 (任意記載事項)					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要)</p> <p>本学では、修学支援システム等を通じて、全授業科目において授業計画（シラバス）が作成されています。授業計画（シラバス）の内容として、科目の到達目標、授業形態、事前・事後学修の内容、成績評価の方法・基準が示されています。</p> <p>なお、授業計画（シラバス）は、該当年度の前年度の12月から作成を開始し、3月中旬頃に公開しています。</p> <p>教育・学生支援機構において、新任教員研修やFD研修で授業計画（シラバス）作成の注意点を指導しています。</p> <p>また、授業計画（シラバス）の作成に関するFDハンドブックを作成し、webページに公開し、全教員に周知しています。</p>
--

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

<p>(概要)</p> <p>本学では、授業計画（シラバス）に科目の到達目標、成績評価の方法・基準が示されており、その方法・基準に則って厳格かつ適正な評価を実施し、単位を授与しています。</p> <p>また、各学部における卒業の認定については、ディプロマ・ポリシー、学生の卒業に必要な修得単位数等を踏まえ、卒業を認定しています。以下に、令和2年度入学者の学部学科別の卒業に必要な単位数を記載する。</p>				
学部名	学科名	卒業に必要な単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
人文学部	人文学科	124 単位	有・無	
教育学部	学校教育教員養成課程 小学校教育コース 小 小学校総合選修	128 単位	有・無	
	学校教育教員養成課程 小学校教育コース 教育学選修	128 単位	有・無	
	学校教育教員養成課程 小学校教育コース 心理学選修	128 単位	有・無	
	学校教育教員養成課程 小学校教育コース 国際理解教育選修	128 単位	有・無	
	学校教育教員養成課程 幼児教育コース	127 単位	有・無	
	学校教育教員養成課程 特別支援教育コース	138 単位	有・無	
	学校教育教員養成課程 情報教育コース	126 単位	有・無	
	学校教育教員養成課程 教科教育コース	126 単位	有・無	
	経済学部		124 単位	有・無
理学部	数理科学科	124 単位	有・無	
	物理・情報科学科 物理学コース	124 単位	有・無	
	物理・情報科学科 情報科学コース	124 単位	有・無	
	生物・化学科 生物学コース	124 単位	有・無	
	生物・化学科	124 単位	有・無	

	化学コース			
	地球圏システム科学科 地域環境科学コース	124 単位	有・無	
	地球圏システム科学科 環境物質科学コース	124 単位	有・無	
医学部	医学科	198 単位	有・無	
	保健学科 看護学専攻	130 単位	有・無	
	保健学科 検査技術科学専攻	130 単位	有・無	
工学部	機械工学科 航空宇宙コース	128 単位	有・無	
	機械工学科 生体・ロボットコース	128 単位	有・無	
	社会建設工学科 社会建設工学コース	129 単位	有・無	
	社会建設工学科 東アジア国際コース	129 単位	有・無	
	応用化学科	128 単位	有・無	
	電気電子工学科	131 単位	有・無	
	知能情報工学科	128 単位	有・無	
	感性デザイン工学科	126 単位	有・無	
	循環環境工学科	126 単位	有・無	
農学部	生物資源環境科学科	124 単位	有・無	
	生物機能科学科	124 単位	有・無	
共同獣医学部	獣医学科	191 単位	有・無	
国際総合科学部	国際総合科学科	125 単位	有・無	
G P A の活用状況（任意記載事項）		公表方法：		
学生の学修状況に係る参考情報 （任意記載事項）		公表方法：		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：http://www.yamaguchi-u.ac.jp/info/public_info/1338.html

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他 ※	備考 (任意記載事項)
人文学部	人文学科	全学部 全学科 535,800 円	全学部 全学科 282,000 円	14,660 円	
教育学部	学校教育教員 養成課程			14,660 円	
経済学部	全 3 学科			14,660 円	
理学部	全 4 学科			14,660 円	
医学部	医学科			84,150 円	
	保健学科			28,000 円	
工学部	全 7 学科			14,660 円	
農学部	全 2 学科			14,660 円	
共同獣医学部	獣医学科			21,740 円	
国際総合科学部	国際総合科学科			14,660 円	

※その他は学生教育研究災害傷害保険等の保険料及び学生健康保険組合費の合計金額です。

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
(概要) 山口大学では、学生が、大学における生活、修学、健康維持および人間形成に資する正課外活動全般において正課教育と合わせて充実した学生生活を送れるように経済的支援のほか上記の支援をすることを目的として学生支援センターを設置しています。 学生支援センターは、『学生の視点に立って』を理念に掲げ、学生の進路・就学・心理相談などに対応する「学生相談」、課外活動の支援・学生の生活支援・指導を行う「学生生活支援」、学生の就職支援・就職情報の提供並びに学生が卒業後どのような目的と理想をもって自身の人生を開拓すべきかを自ら考える力を養う「キャリア形成支援」を行う「就職支援」およびすべての障害者に対する総合的な支援を行う「障害学生修学支援」に係る業務を行い、学生に対する正課外教育・指導の充実や修学に係る支援機能の向上に努めています。
b. 進路選択に係る支援に関する取組
(概要) 上記 a. に併記
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
(概要) 山口大学では、「学生・教職員の心身の健康の保持増進を図る」という目的で保健管理センターを設置しています。保健管理センターでは、(1)定期及び臨時の健康診断、(2)身体的・精神的健康相談とその支援、(3)保健衛生に関する知識の普及、(4)安全衛生推進活動、(5)保健管理に関する調査・研究などを主な業務とし、上記 a. に記載している学生支援センターと連携して、学生の心身の健康等に係る健康教育や医療講習会も積極的に主催して支援機能の向上に努めています。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：http://www.yamaguchi-u.ac.jp/info/public_info/1338.html